産業医科大学病院　呼吸器・胸部外科に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2026 年 9 月 23 日

「肺癌免疫チェックポイント阻害剤治療後サルベージ手術の有効性と安全性を検討する多施設共同後ろ向き臨床研究」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部倫理委員会の承認を受け、産業医科大学　学長の許可を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	
研究課題名	肺癌免疫チェックポイント阻害剤治療後サルベージ手術の有効性と安全性を検討する多施設共同後ろ向き臨床研究
所属(診療科等)	産業医科大学病院　呼吸器・胸部外科
研究責任者(職名)	竹中賢（講師）
研究実施期間	研究機関の長による許可日～2029 年 6 月 30 日
研究の意義、目的	肺癌免疫チェックポイント阻害剤治療後のサルベージ手術の有効性と安全性を明らかにする研究で、外科治療の向上に貢献すると考えられます。
対象となる方	2016 年 1 月 1 日から 2023 年 12 月 31 日の期間に当院で免疫チェックポイント阻害剤治療後にサルベージ手術を受けられた方
利用する診療記録	診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果、治療経過など
他機関への試料・情報の提供方法	電子的配信により提供します。
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、肺癌免疫チェックポイント阻害剤治療後のサルベージ手術の有効性と安全性を検討します。
共同研究機関名 （研究責任者氏名）	函館五稜郭病院（責任者：上原　浩文）、北海道大学病院（責任者：加藤 達哉）、弘前大学医学部附属病院（責任者：木村 大輔）、秋田大学医学部附属病院（責任者：今井　一博）、山形大学医学部附属病院（責任者：塩野 知志）、山形県立中央病院（責任者：遠藤 誠）、福島県立医科大学附属病院（責任者：尾崎 有紀）、獨協医科大学病院（責任者：千田 雅之）、国立がん研究センター東病院（責任者：青景 圭樹）、東京慈恵会医科大学附属病院（責任者：大塚 崇）、虎の門病院（責任者：藤森 賢）、順天堂大学医学部附属順天堂医院（責任者：鈴木 健司）、日本医科大学付属病院（責任者：臼田 実男）、東邦大学医療センター大森病院（責任者：伊豫田 明）、慶應義塾大学病院（責任者：朝倉 啓介）、東京医科

	大学病院（責任者：工藤　勇人）、がん研究会有明病院（責任者：文 敏景）、杏林大学医学部付属病院（責任者：橋本　浩平）、国立病院機構東京病院（責任者：深見 武史）、川崎市立川崎病院（責任者：奥井 将之）、北里大学病院（責任者：三窪　将史）、横浜市立大学附属病院（責任者：足立 広幸）、国立病院機構神奈川病院（責任者：杉浦 八十生）、新潟大学医歯学総合病院（責任者：小池 輝元）、新潟県立がんセンター新潟病院（責任者：青木 正）、富山大学附属病院（責任者：土谷 智史）、金沢大学附属病院（責任者：松本 勲）、金沢医科大学（責任者：浦本 秀隆）、諏訪赤十字病院（責任者：吉田 和夫）、岐阜大学医学部附属病院（責任者：岩田 尚）、浜松医科大学医学部附属病院（責任者：船井 和仁）、聖隷三方原病院（責任者：棚橋 雅幸）、愛知県がんセンター（責任者：坂倉 範昭）、名古屋大学医学部附属病院（責任者：芳川 豊史）、三重大学医学部附属病院（責任者：川口　晃司）、京都大学医学部附属病院（責任者：中島 大輔）、大阪市立総合医療センター（責任者：中嶋 隆）、大阪国際がんセンター（責任者：岡見 次郎）、大阪公立大学医学部附属病院（責任者：宗 淳一）、大阪大学医学部附属病院（責任者：新谷 康）、関西医科大学附属病院（責任者：村川 知弘）、石切生喜病院（責任者：西田 達）、近畿大学病院（責任者：津谷 康大）、姫路医療センター（責任者：印藤　貴士）、兵庫県立がんセンター（責任者：西尾 渉）、和歌山医療センター（責任者：石川 将史）、和歌山県立医科大学附属病院（責任者：平井 慶充）、鳥取大学医学部附属病院（責任者：田中 雄悟）、香川大学医学部附属病院（責任者：矢島 俊樹）、四国がんセンター（責任者：重松 久之）、北九州市立医療センター（責任者：濱武 基陽）、産業医科大学病院（責任者：竹中 賢）、福岡大学病院（責任者：佐藤 寿彦）、久留米大学病院（責任者：光岡 正浩）、鹿児島大学病院（責任者：上田 和弘）、聖路加国際病院（責任者：坂東 徹）、埼玉県立がんセンター（責任者：平田 知己）、兵庫県立尼崎総合医療センター（責任者：阪井　宏彰）、静岡県立がんセンター（責任者：大出　泰久）、長崎大学病院（責任者：松本　桂太郎）、名古屋市立大学病院（責任者：奥田　勝裕）、三井記念病院（責任者：前田　純一）、東北大学病院（責任者：岡田　克典）、山口宇部医療センター（責任者：井野川　英利）、帝京大学（責任者：山内　良兼）、埼玉県立循環器・呼吸器病センター（責任者：高橋　伸政）、山梨大学医学部附属病院（責任者：松原 寛知）、大阪赤十字病院（責任者：園部 誠）、自治医科大学附属病院（責任者：坪地　宏嘉）、愛媛大学医学部附属病院（責任者：大谷 真二）、熊本大学病院（責任者：鈴木 実）、千葉大学医学部附属病院（責任者：鈴木　秀海）、東京科学大学病院（責任者：大久保 憲一）、岡山大学病院（責任者：豊岡　伸一）、筑波大学附属病院（責任者：佐藤　幸夫）、前橋赤十字病院（責任者：上吉原　光宏）、日本大学医学部附属板橋病院（責任者：櫻井　裕幸）、札幌医科大学（責任者：宮島 正博）、自治医科大学附属さいたま医療センター（責任者：峯岸 健太郎）
研究代表者	主任施設の名称：信州大学 研究責任者：清水　公裕
問い合わせ先	氏名（所属・職名）：竹中　賢（産業医科大学病院　呼吸器・胸部外科講師） 電話：093−603−1611

【既存の検体や診療記録、検査結果】を研究、調査、集計しますので、【新たな診察や検査、検体の採取】の必要はありません。

利用する情報からは、患者様を直接特定できる個人情報を削除し、主任施設である信州大学に提供します。

研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。